FUYO LEASE GROUP

2021年 4月 5日

News Release

芙蓉総合リース株式会社
代表取締役社長　辻田　泰徳
東京都千代田区麹町5－1－1

芙蓉オートリース株式会社
代表取締役社長　長野　克宣
東京都千代田区麹町5－1－1

フィデアリース株式会社との
「芙蓉 ゼロカーボンシティ・サポートプログラム」での業務提携について

芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 辻田泰徳）および芙蓉オートリース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 長野克宣）は、フィデアリース株式会社（山形県山形市、代表取締役社長 髙橋均、以下「フィデアリース」）と、「芙蓉 ゼロカーボンシティ・サポートプログラム」（以下「本プログラム」）の推進について業務提携をいたしました。

本プログラムは、昨年10月より芙蓉リースグループが開始したもので、「ゼロカーボンシティ（※1）」を表明した自治体エリア内に設置される電動車等（例：ハイブリッド車、電気自動車、燃料電池自動車）、再生可能エネルギー・省エネルギー設備機器他を導入するお客様（自治体、企業、医療機関・教育機関等の団体）に対して、自己資金なしで導入可能な、リース・割賦等のファイナンスを行うとともに、その契約額の一部についてお客様と連名で寄付を行う寄付金型プログラムです。

フィデアリースが所在する山形県はゼロカーボンシティを宣言しており、今般の業務提携により、山形県やゼロカーボンシティを宣言した県内自治体（※2）にて対象車両・設備・機器を導入されるフィデアリースのお客様に、芙蓉リースグループとフィデアリースとの間のリース契約等を通じて、本プログラムをご提供いたします。

本プログラムの取組み推進は、脱炭素を志向する地域の再エネ化をサポートするものであり、再生可能エネルギーの拡大に欠かせない「自立分散型エネルギーシステム」の推進、および地域社会への貢献を目指し、地域を支える銀行グループであるフィデアリースとの提携を通じ、山形県の自治体・企業・団体の脱炭素への取組を支援してまいります。

芙蓉リースグループは、中期経営計画「Frontier Expansion 2021」において、「エネルギー・環境」を戦略分野の１つと定め、省エネ・脱炭素に資するビジネスを推進しています。今後も、地域の銀行グループとの連携を深めることにより、脱炭素を志向する地域への貢献を進めてまいります。

FUYO LEASE GROUP

今回提携したプログラムの概要図



※1 ゼロカーボンシティについて

「2050 年までに温室効果ガス又は二酸化炭素の排出量を実質ゼロ」にすることを目指す旨を、首長自らが又は自治体として公表した地方自治体のこと。

※2 ゼロカーボンシティを宣言した山形県の自治体（2021 年 4 月 1 日現在）

山形県および東根市、米沢市、山形市、朝日町、高畠町、庄内町、飯豊町、南陽市、川西町

（注）山形県がゼロカーボンシティの宣言をされていますので、県全域が本プログラムの対象となります。



FUYO LEASE GROUP

＜関連プレスリリース＞

2020年9月30日発表：新たな環境ファイナンスプログラムについて
～「芙蓉　ゼロカーボンシティ・サポートプログラム」のスタート～
https://ssl4.eir-parts.net/doc/8424/tdnet/1886151/00.pdf

以上

お問い合わせ先
芙蓉総合リース株式会社　コーポレートコミュニケーション室　(担当) 木村・渡邊
電話番号　０３（５２７５）８８９１　　ＵＲＬ　　https://www.fgl.co.jp/
芙蓉オートリース株式会社　営業企画部
電話番号　０３（５２７５）２９３４　　ＵＲＬ　　https://www.fuyoauto.co.jp/